

# 署・建災防合同年末パトロール実施

～無事故の歳末 明るい正月～

平成25年12月6日(金)、名護労働基準監督署と建災防沖縄県支部北部分会は、名護市以北の北部地区の建設現場を対象に建設現場合同年末パトロールを実施した。

今年は、例年以上に工事が発注されており、今後、工期完了に向けて、現場での作業が慌ただしくなる中、よりの確な労働災害防止の取組が必要不可欠となっている。

当日は、現場での安全指導を行うと共に、引き続き、労働災害防止に向けた自主的安全衛生活動の推進を呼びかけた。

なお、今回のパトロールでは、墜落防止措置の不備、足場の物体落下措置の不備、移動式クレーン仕様ドラッグショベルの運転について、小型移動式クレーンの技能講習を修了していない者(無資格者)に行わせていたこと、丸のこ盤安全カバーの不備などについて監督署から指導が行われた。

